

2022 オンラインJALスカラシッププログラム 全体スケジュール案

	日付	曜日	プログラム内容
1	11月26日	土	<p>○SDGsに関する講義やワークショップを通じて、2日目以降の研修準備をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・イントロダクション&アイスブレイク ・ワークショップ
2	11月27日	日	<p>○専門家の講義を受け研修テーマとなる気候危機の現状を学び、気候危機について参加者同士で意見交換を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義：気候危機や世界の現状について（講師：平田仁子氏 NGO Climate Integrate） ・オンラインワールドカフェ（グループディスカッション） ・質疑応答 ・振り返り
3	12月3日	土	<p>○気候危機に対する解決策について学びます。また、参加者同士で解決策などを話し合います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義：ユースや市民の活動について（講師：宮崎紗矢香氏 国立環境研究所 社会対話・協働推進室コミュニケーター） ・オンラインワールドカフェ（グループディスカッション） ・質疑応答 ・振り返り
4	12月4日	日	<p>○オンラインフィールドワーク（日本の現場の視察）を行い、気候危機に関してどのようなアクションが取られているかを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先：NPO法人しんりん（所在地：宮城県 https://www.vestachp.com） ・グループディスカッション ・振り返り
5	12月10日	土	<p>○オンラインフィールドワーク（日本の現場の視察）を行い、気候危機に関してどのようなアクションが取られているかを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先：日本フードエコロジーセンター（所在地：神奈川県 https://www.japan-fec.co.jp） ・グループディスカッション ・振り返り <p>※訪問先の都合により、開始時間が変更になる可能性があります。</p>
6	12月11日	日	<p>○5日目までの講義やフィールドワークから得た知識を基にアクションプランを考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義：アクションプランの作成方法について ・アクションプラン作成 <p>※6日目は現地の会議室に集まりプログラムにご参加いただく予定ですが、コロナ感染症拡大の状況や学生（スカラー）の負担を考慮し、変更となる可能性があります。</p>
7	12月17日	土	<p>○アクションプランを発表していただきます。発表後は、日本文化体験と修了式をオンラインで行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクションプラン発表、フィードバック ・日本文化体験（調整中） ・修了式 <p>※7日目は現地の会議室に集まりプログラムにご参加いただく予定ですが、コロナ感染症拡大の状況や学生（スカラー）の負担を考慮し、変更となる可能性があります。</p>